

編集・発行

豊山町社会教育センター図書室

₹480-0202

豊山町大字豊場字和合72 TEL 0568-28-5449

五味太郎の「しかけ絵本」

皆さんの好きな絵本作家は誰ですか?私は迷わず「五味太郎」と答えます。五味太郎氏は、1973年に『みち』で絵本作家デビューをして今年で50周年になります。五味氏の作品の特徴は、遊び心を刺激する「しかけ」がふんだんに仕込まれているところです。さらに読者がこうだと思い込んでいたものが、いざページをめくると、全然違うものだったという「意外性」もあり、たびたび読者を驚かせます。五味氏が手掛けた「しかけ絵本」は数多く出版されており、それらの絵本は子どもだけでなく大人も楽しむことができます。

五味氏の作品を2つ紹介します。1つ目はクリスマスの 定番の絵本『まどからおくりもの』です。同作品はクリス マスの夜にサンタクロースが家の窓からチラっと見える動 物たちの姿を見て、贈り物を選んで配っていくというお話 です。サンタは窓から見える猫にふさわしい贈り物を届け ましたが、実は猫ではなくて...。「穴あけのしかけ」を巧み に使い、読者に驚きを与えてくれる作品です。



『まどからおくりもの』の一コマ

2つ目は『とうさんまいご』です。デパートでお父さんが迷子になってしまい、その息子が父親を探すというストーリー。デパート内の「切り抜きのしかけ」がとてもユニークな作品です。お父さんに似た格好の人に息子が声をかけようとしたら...。この「しかけ絵本」もまたページをめくる度に我々読者に驚きを与えてくれます。

五味氏の手掛ける「しかけ絵本」では、「次の場面はどうなるのだろう」というドキドキ感、 そしてページをめくると「あ、実はこうだったのか、なるほどね!」という満足感を与えてくれ

ます。それはまさに「しかけ絵本」だからこそ表現できることなのだと思わせてくれます。

今回紹介した「しかけ絵本」をはじめ多くの五味氏の手掛けた 絵本はアニメーション化されており動画サイトでも気軽に親し むことが出来ます。

五味氏が手掛けた絵本は 400 作品以上に及びます。町図書室に も多くの五味氏の絵本が配架されています。クリスマスが近づく この時期に気分を盛り上げてくれる「しかけ絵本」を見つけてみ てはいかがでしょうか。



今回紹介した『まどからおくり もの』『とうさんまいご』

今月の新刊(一般書)



喫茶おじさん

原田 ひ香 著 (小学館)

松尾純一郎、57歳。早期退職し、 現在無職。妻子はあるが現在は別居 中。純喫茶巡りを趣味にしようと、コ ーヒーとその店の看板の味を楽しみ ながら各地を巡るが…。



夢分けの船

津原 泰水 著 (河出書房新社)

映画音楽の勉強のため、専門学 校に通うことになった修文は、風 月荘 704 号室にまつわる噂を聞 く。かつて「音楽」という「夢」 を追い続け、自ら命を絶った3代 前の住民の幽霊の話を…。

名画と建造物

中野 京子 著 (KADOKAWA)

モネ「サン・ラザール駅」、クリムト 「旧ブルク劇場の観客席」、ゴッホ「ア ルルの跳ね橋」…。「怖い絵」の著者 が、名画に描かれた建造物を解説す る。現在の写真も掲載。

もっと知りたい やまと絵

土屋 貴裕 著

やまと絵は千年もの長きにわたり描 (東京美術) き継がれてきた、日本絵画を代表する ジャンルの1つ。やまと絵の代表的な 作例を取り上げながら、時に周辺分野 の作例にも目を配りつつ、その長大な 歴史をコンパクトに追う。





